

九鬼紫郎 （以下） 小説家。明治四十二年四月十八日神奈川県生れ、平成九年十一月十三日歿（五〇―一九七）。本姓森本。筆名ニト紫郎、九鬼澹、石光琴作、嶺乃翔、霧島四郎等。神奈川県第一中学校卒。昭和六年雑誌『探偵』に處女作発表。十年『どろろふるふる』編輯長。戦後季刊誌として復刊後の編輯に當り、改題誌『仮面』と引續き擔當。廢刊後作家専業となり、二十一年頃から筆名九鬼紫郎を便ふ。

著書 （右） 『近捕物帖 花火車』（ニト紫郎名、昭和十七年六月十五日金鈴社）、

『元和呂宋島』（同、昭和十八年三月五日大阪・大文館書店）、『姿

なき間諜』（同、昭和十八年四月十日金鈴社）、『海の先驅者』（同、

昭和十八年六月十五日兵庫・熊谷書房）、『怒濤の涯』（同、昭和十

九年五月二十日愛知・希望の窓社）、『人生の花ひらく』（同、昭和

二十一年一月十五日湊書房『青春小説選』）、『最初の戀人―人生の

花ひらく』（同、昭和二十一年十一月五日湊書房）、『戦慄恐怖探偵

小説集』（九鬼澹名、昭和二十二年二月二十五日八千代書院）、『給

妻左近捕物帖』（同、昭和二十七年三月十五日同光社機部書房）、『お

ぼろ屋敷』（昭和二十一年二月二十五日同光社）、『犯人はダレだ』
ホシ

（九鬼澹名、昭和二十二年六月二十日大東書房）、『京四郎変化』（昭

和二十二年六月二十五日同光社出版株式

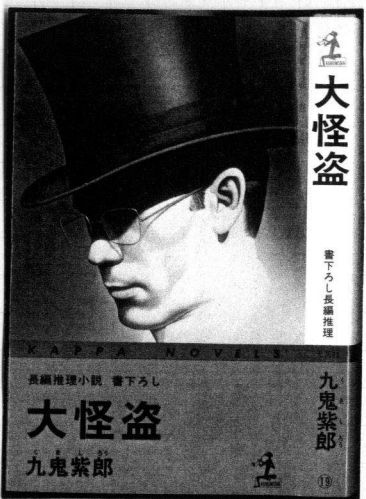
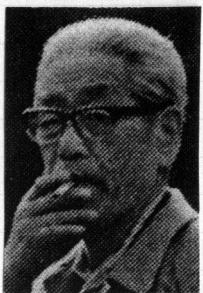
会社）、『剣雲父恋峠』（昭和二十六年

年十一月五日曹書房）、『探偵小説百

科』（昭和五十年

八月十日金園社）、

『大怪盜』（昭和五十五年一月十五日光文社『カ



大怪盜

書下ろし長編推理

九鬼紫郎

19

ツパ・ノズルスレン等。